

## 商業・貿易・金融

### 卸売・小売業(事業所数、従業者数等)

令和3年6月1日現在の卸売業の事業所数は3,211事業所、従業者数は2万5,115人、年間商品販売額は1兆7,805億円となっています。

また、卸売業の従業者数を業種別にみると、機械器具卸売業が8,087人(構成比32.2%)で最も多くを占めています。

一方、小売業の事業所数は1万1,879事業所、従業者数は9万5,834人、年間商品販売額は1兆7,447億円となっています。

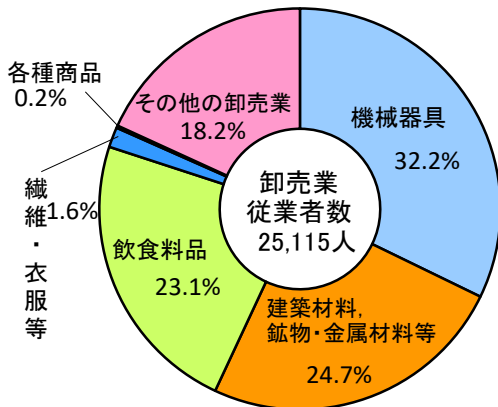
また、小売業の従業者数を業種別にみた場合、飲食料品小売業が3万9,519人(構成比41.2%)で最も多くを占めています。

### 業種別年間商品販売額

令和2年の年間商品販売額を業種別にみると、卸売業は機械器具卸売業が5,665億円(構成比31.8%)で最も多く、次いで建築材料、鉱物・金属材料等卸売業5,182億円(同29.1%)、飲食料品卸売業3,652億円(同20.5%)と続いています。

小売業は飲食料品小売業が5,509億円(構成比31.6%)で最も多く、次いで機械器具小売業3,872億円(同22.2%)などとなっています。

図35 卸売業の従業者数の産業分類別構成  
令和3年6月1日現在



資料出所 総務省・経済産業省「経済センサス-活動調査」

図37 卸売・小売業の年間商品販売額の産業分類別構成

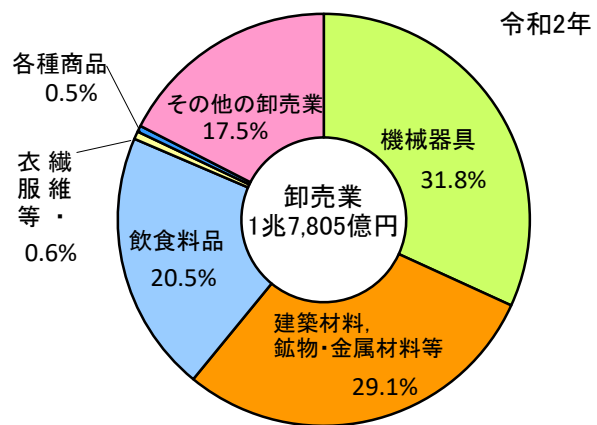
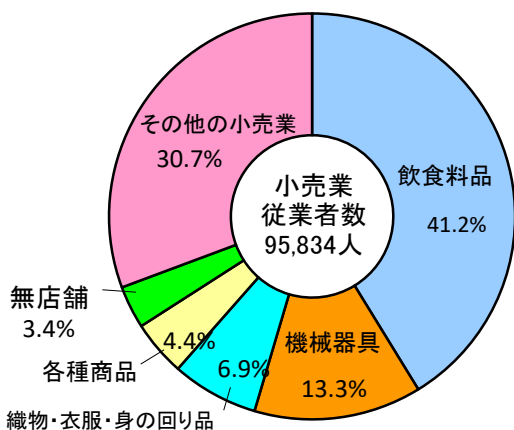
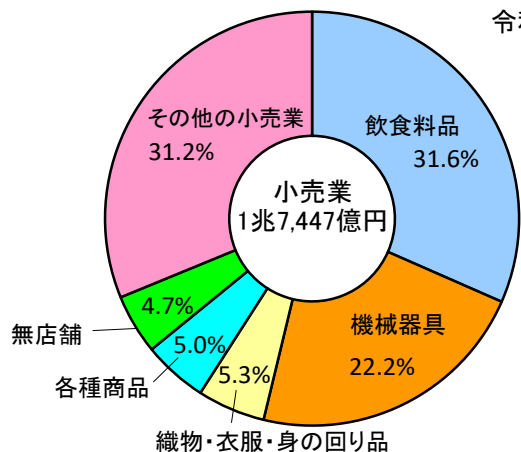


図36 小売業の従業者数の産業分類別構成  
令和3年6月1日現在



資料出所 総務省・経済産業省「経済センサス-活動調査」

令和2年



資料出所 総務省・経済産業省「経済センサス-活動調査」

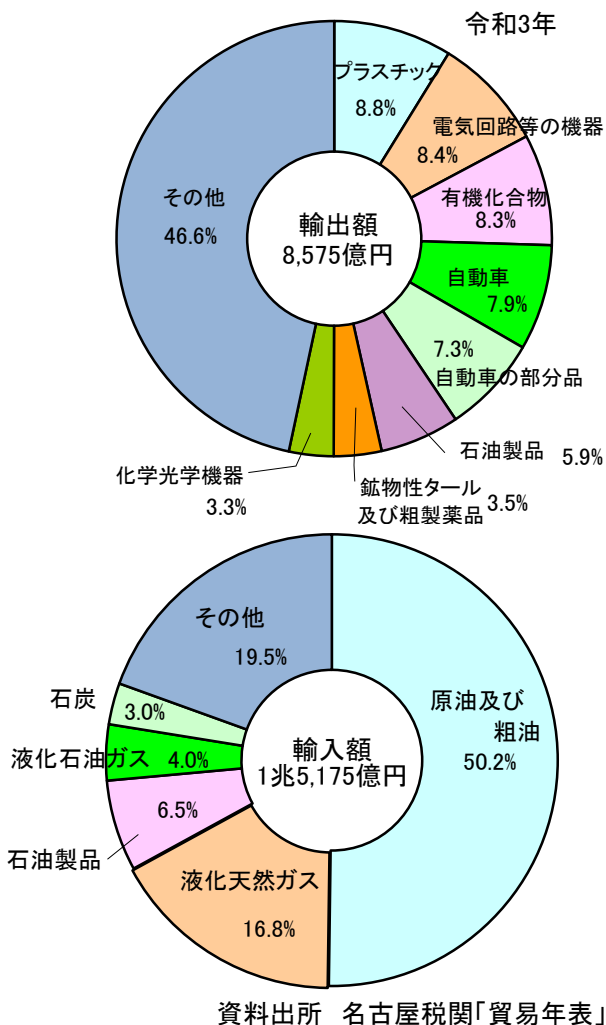
## 貿易

輸出・輸入ともに本県の大半を占める四日市港の令和3年の貿易状況をみると、輸出額は8,575億円 で前年に比べ1,323億円(18.2%)、輸入額は1兆5,175億円 で前年に比べ4,422億円(41.1%)増加しました。

品目別でみると、輸出はプラスチック755億円(構成比8.8%)で最も多く、次いで電気回路等の機器722億円(同8.4%)、有機化合物709億円(同8.3%)、自動車673億円(同7.9%)の順となっています。

輸入は原油及び粗油が7,619億円(構成比50.2%)で最も多く、次いで液化天然ガス2,553億円(同16.8%)、石油製品989億円(同6.5%)の順となっています。

図38 四日市港の品目別貿易状況



## 金融、企業倒産

令和4年3月31日現在の預貯金残高は、16兆6,742億円となり、前年に比べ3,443億円(2.1%)増加しました。貸出残高は、5兆6,398億円となり前年に比べ1,107億円(2.0%)増加しました。

令和4年の企業倒産件数は65件となり、前年に比べ7件(9.7%)減少しました。負債総額は137億円となり35億円(34.6%)増加しました。

図39 預貯金・貸出残高の推移

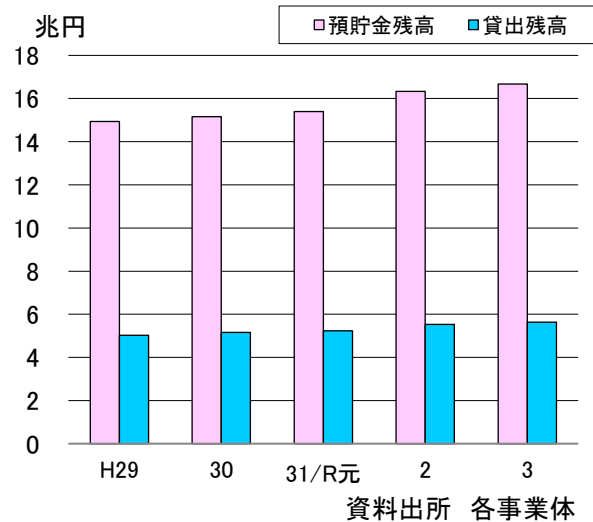


図40 企業倒産状況の推移

